



# BEGIN NEWSPAPER

since 2002

## 2026 vol.1

2026/7/10 発行

### 第28回 総会 (4/11)

総合福祉センター 多目的室にて開催しました。2026年度の事業計画・予算案が承認され、今年度の事業がスタートしました。日ごろから協会の活動を支えてくださっている 大野城市地域総合部長の緒方様、コミュニティ文化課長の佐護様にもご臨席いただきました。



総会の出欠葉書の内容や会計についての提案を受けて今後検討していくこととなり、意義深い時間を共有することができました。

### ウガンダのお国紹介 (4/11)

総会后、リビングストーン理事によるお国紹介があり、ウガンダの国名の由来や自然、習慣などについて楽しく学びました。

ウガンダについては、これまでも何度か学習する機会をもちましたが、国旗の色が意味するものや、子どもの名づけ方、野生動物が傷を癒す塩洲、「マユゲ（地名）」料理や「ロレックス」という卵料理など、次々に興味深い話題が飛び出しました。参加者からも盛んに質問が寄せられ、充実したひとときを過ごしました。



### 運営委員会 (4/25、5/30)

総合福祉センター 中会議室にて、一年間の活動について話し合いました。今年度はそれぞれのイベントについて担当者を決める方法をとりますが、企画運営については全員で協議しながら進めていきます。

#### 【今年度の活動予定】

ことばの交流ひろば（年間 33 回、土曜日）  
 オイスカ訪問（7/11） 国際料理教室（8/23）  
 大文字まつりにて献火のサポートなど（9/26）  
 英語道場（9/29～、8回） 国際大運動会（10月で日程調整中）  
 国際交流フェスティバル（11/7・8） バスハイク（11/29）  
 国際交流パーティー（2/20）

#### 【2026 年度 運営委員】

森永、宮下、有馬  
 郷原、高向、森田  
 藤井、辻村

※ 詳しくは、協会からのイベントごとのお知らせをご覧ください。

## ことばの交流ひろば

七か国（インドネシア・カンボジア・スリランカ・中国・フランス・ベトナム・リビア）から来日中の16名の受講生と、楽しく学び合い、交流しています。昨年度に引き続き、教室の中だけではなく外へ出て学ぶ機会も計画しています。



最近の活動より

### 【交通ルール（5/9）】

大野城市生活安全課のお二人を講師に招き、自転車の交通ルールについて、4月から実施された青切符制度を中心に学習しました。受講生のルーカスさんが通訳を務めてくれました。青切符への関心は高く、多くの質問が寄せられたほか青切符詐欺についての注意喚起もあり、参加者は真剣に耳を傾けていました。

### 【福岡市民防災センター見学（6/13）】

火事や地震などの災害とその対策について、避難や消火器の使用、地震の揺れなどを、実際に体験しながら学びました。



### ことばの交流ひろば「七夕」 7/4（土）11:00～ 中央コミュニティセンター

これまで七夕の行事については、日本語学習後に教室で協会単独で学習・交流してきましたが、今回、中コミとのコラボで行うことになりました。

2階研修室で受講生が作った短冊などを中コミの笹に飾り、同じく短冊などを用意して集まった子どもたちと、七夕の歌を歌って交流します。



## イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン 2025 年度協賛金贈呈式（4/23）

イオン大野城店にて贈呈式が行われ、協会は 32700 円をいただきました。このキャンペーンに登録している地域のボランティア団体などは、イオンデーに年に5回、店頭活動（PR、お客さんへの呼びかけなど）を行っています。

5/11 の店頭活動と贈呈式には、事務局の黒木さんが出席しました。この活動に関心のある方は、ぜひご参加ください。詳しくは事務局までお問い合わせください。

※今後の活動日…9/11、11/11、12/11



＜編集後記＞ 蒸し暑さを感じる季節となりました。これからたくさんのイベントが控えています。お互い暑さ対策をして楽しみましょう。今年度もビギン新聞をよろしくお願いいたします。（辻）

大野城市国際交流協会事務局：市役所 3 階 コミュニティ文化課内

Tel: 090-2067-3173 Fax: 092-573-7791

email: begin@city.onojo.fukuoka.jp